# 野外炊飯活動計画書 (記入例)

団体名	篠栗町立篠栗南小学校					
活動実施日 開始時間	9月11日 10:00					
活動場所	あじさい炊飯場 野外炊飯場					
メニュー	カレーライス					

## グループ内訳 (食事注文票に記載した数をご記入ください)

	あじ	さい炊	飯場		野外炊飯場			
6	人	×	3	G	人×	G		
7	人	×	2	G	人×	G		
	見	大13G		G	最大8G	G		
		30人ま		G	(40人ま	G		
(130/\frac{1}{3}				G	(40/\ a	G		

役割	活動責任者	食材担当者	食器担当者	まき割り担当者	
内容	野外炊飯の団体責任者 本所職員との連絡調整を含む 全体の総括	食材の受け取り責任者	借用物品の管理責任者	本センター職員のまき割り 指導補助 火の管理	
団体担当者	00 00	00 00	ΔΔ ΔΔ	$\diamond \diamond \ \diamond \diamond$	

### ※まき割り担当者は食材・食器担当者を兼ねることはできません。

	個人	□軍手 □皿・スプーン
団体準備物	グループ	□マッチ・ライター □新聞紙 □ふきん □うちわ □スポンジ・金たわし □洗剤 □アルコールスプレー
		焼き肉の場合: ロトング ロあみ (60cm×90cm以上) 焼きそばの場合: ロ鉄板

野外炊飯を実施する上で		協調性			自主性		自己肯定感	・自信	
大切にしたいねらい (あてはまるものすべて)	<b>✓</b>	コミュニケ-	ーションカ	<b>✓</b>	責任感		考え抜く力		
(a) (a = 5 + 0) ( \lambda ()	✓	その他(宿	泊学習のまとめとして	てグループで	役割分担し、	一人ひとりが責任をもってタ	舌動してほしい	)	
火おこしに関する センター職員の関わりについての希望	<b>V</b>	見守り	センター職員の記 参加者が試行錯記 ※安全管理に関	誤しながら	、自分たな	ちの力で達成をめざす。			
(いずれか図)		普通	センター職員が記 火おこしが上手・			います。 てはセンター職員が補助	かをします。		
引率者に本センターで 野外炊飯を実施したことが ある方はいますか?		実施したこと	<b>ごがある</b>	2	人	実施したことがない	`	3	Д

活動の流れ(カレーライス)	センター職員	引率者
活動説明	【全体説明】 ・道具の確認 ・作り方の確認 ・片付けについて	【活動責任者】 グループごとの調理場、かまどの位置確認
役割ごとに活動	・まき割り指導と火おこし方法説明 ・調理補助 (カレーの場合は最初のグループのごはんが炊ける まで)	【食材担当】 ・食堂裏口にて食材受取 ・調理補助 【食器担当】 ・倉庫にて食器かご配布 ・食器の管理 【まき割り担当】 ・まき割り指導補助 ・火おこし補助 【引率者全体】 やけど、切り傷等防止の安全管理 ごはんの炊け具合、肉・野菜の加熱について確認
食事		【食材担当】 ヨーグルサワーの受け取り
片付け		【引率者全体】 ・片付け指導 ・食器・かまど・水場点検 ※引率者の点検が完了したら、センター職員を呼んで点検 を依頼してください
食器・かまど・水場点検	センター職員により点検を実施します。	【食材担当】 ・食材かごの返却 ・ごみの回収・処理 【食器担当】 ・倉庫にて食器かご回収

# 野外炊飯活動計画書

団体名	
活動実施日 開始時間	
活動場所	あじさい炊飯場 ・ 野外炊飯場
メニュー	

## グループ内訳 (食事注文票に記載した数をご記入ください)

あじさい炊飯場		野外炊飯場				
Д ×	G	人 ×	G			
人 ×	G	人 ×	G			
人 ×	G	人 ×	G			
人 ×	G	人 ×	G			
人 ×	G	人 ×	G			
最大13G(130人程度)		最大8G(40人程度)				

				最大13G	(130人和	程度)	最大80	G(40人程度)		
役割	活動責任者		食材担当:	者		食器担当	者	まき割り担	当者	
内容	野外炊飯の団代本所職員との連絡 全体の総	調整を含む	食材の受け取り	責任者	借戶	用物品の管理	!責任者	本センター職員の 指導補助 火の管理	h	
団体担当者										
			※まき割り担当者は	食材・食器担当	当者を兼	ねることはつ	できません。	l		
	個人 □軍手									
団体準備物	□マッチ・ライター □新聞紙 □ふきん □うちわ □スポンジ・金たわし □洗剤 □アルコールスプレー グループ 焼き肉の場合: □トング □あみ(60cm×90cm以上) 焼きそばの場合: □鉄板									
野外炊飯を	と実施する上で	□ 協調性			自主性			自己肯定感・自信		
	したいねらい	□ コミュ	.ニケーションカ		責任感			考え抜く力		
(あてはま	るものすべて)	□ その他	g (					)		
	しに関する 関わりについての希望	□ 見 <sup>4</sup>	守り 参加者が試行	の説明のみを行 錯誤しながら、 関しては積極的	自分た	ちの力で達成	成をめざす。			
	ずれか☑)	□ 普	コ 普通 センター職員が説明と活動補助を行います。 火おこしが上手くいかない班に対してはセンター職員が補助をします。							
野外炊飯を	本センターで 実施したことが はいますか?	実施し	たことがある		人	実施した	たことがない	<b>.</b>	人	
活動の流れ	(カレーライス)		センター職員					引率者		
	動説明	【全体説明】 ・道具の確認 ・作り方の確認 ・片付けについ				【活動責任者】 「ループごとの	調理場、かま	どの位置確認		
役割ごとに活動		・調理補助	導と火おこし方法説 合は最初のグループ		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		器かご配布 当】 導補助 助 】 傷等防止の安	そ全管理 子菜の加熱について確	in the second se	
	食事					【食材担当】 ローグルサワ·	ーの受け取り			
P	†付け				.*		ど・水場点検 検が完了した	₹ :ら、センター職員を	呼んで点検	
食器・かま	まど・水場点検	センター職員	により点検を実施し	ます。		【食材担当】 食材かごの ごみの回収 【食器担当】 倉庫にて食	・処理			